くださることを、 人々のためには、 神を愛する人々、すなわち、神のご計画に従って召された 私たちは知っています。 神がすべて のことを働かせて益として 」、ローマハの二十八・新改訳

司 会 ①井上洋兄 ②間兄 ③小嶋兄

奏楽

祈 祷 ①三浦兄 ②水谷兄

賛 美 聖歌644番「み空のかなた」 (「主の愛が今」・故 滝元明先生 愛唱歌)

十 戒

聖 書 ①②ヨハネによる福音書13章31~35節 (P164)

③ ローマ人への手紙8章26~32節 (P243)

音 楽 マイケル・W・スミス氏 (V)

証 詞 ①②鷲沢翼兄(青年会)

メッセージ ①②「やさしさがしみてくる」 倉知契副牧師

③ 「すべては益になる」 大川従道牧師

替 美 「とおきくにや」 (397) (献金)

頌 栄 「グローリア」 (138) アーメン

祝祷

③SS賛美

【大和ニュース】

- 受洗おめでとうございます。①蔵座きよら姉(学生会)
- 本日、入門講座Ⅱ、SS主任、YYタイム(12:30・森)、J. Plus等。
- 青年キャンプは、今日から11日まで。山中湖にて。お祈りください。
- 今週も祈祷会を大切に!水曜夜と木曜朝。説教は倉知契副牧師。
- ・ 準備祈祷会は、金曜夜9時~10時半。説教は森屋幹伝道師。
- * 大川牧師は、四国今治における修養会で3回の聖務。木曜と金曜。
- * 今年「金婚式・銀婚式」をお迎えの方々は、受付に用紙がありますのでご記入の上、必ずスタッフまでお知らせ下さい。
- * 東京カルバリーは、本日も5時。ハイアット「平安」。* 来週はヒルトンです。



70年前のきょう午前11時2分、長崎に原子爆弾が投下された。6日には 広島に投下されたばかり。この間、ソ連が8日、日本に宣戦布告、当時の満州 に進撃を開始した。14日にはポツダム宣言受諾を決定、15日に戦争終結の 玉音放送となる。決して忘れてはいけない夏のことである。

先週「戦争を語る会」が開かれた。映像を見つめ、生の体験スピーチは、私たちの心に届いた。沖縄の三線による独唱も深く重く響いた。このプログラムは、来年も続く。戦争をしない国、平和を愛する国。クリスチャンとして、どのように考え、どのように対峙するか。大切なテーマを忘れずに―――。

先週はアメリカでのご奉仕を終え、土曜夕方に帰国。日曜日朝3回、午後は 東京カルバリーチャペル。健康で聖務を全うできて感謝いっぱいでした。

月曜日は早朝、副牧師と共に、新城教会(愛知県)へ向かった。偉大なる主の器、滝元明先生が主のもとに召されたからだ。召天式ではなく「凱旋式」といった。85才まで、全力で主のお働きをなさった。伝道者のお手本であった。その救霊心は、すべてのキリスト者が身につけるべきこと。日本の滅び行く魂を愛し、命懸けで伝道された尊敬すべき牧師。

私は特別に目をとめていただき、甲子園球場と日本武道館における宣教大会の説教者として選んでいただいた。私がアルゼンチンで聖霊の恵みを受けたうわさを聴き、謙遜に按手祈祷を求めてこられた。ご一緒に宿泊したとき、早朝外に出て、何曲も賛美し、聖書を読み、祈っておられたお姿を忘れることはできない。召天前にお電話をくださり、「先生!医者から余命6ヶ月と言われました。お祈り下さい。どうしてもリバイバルを見たいのです!!」とハッキリとおっしゃった。1ヶ月もしない内に、主のもとに駆けのぼられた。「主与え、主取りたもう。主の聖名はほむべきかな」(ヨブ記1の21)

私はあと十年余、全力で救霊戦に臨みます。大和の牧会伝道も、命懸けで46年走りました。東京伝道は、想像以上にむずかしい。サタンが必死で戦いを挑んでくるのが分かる。でも大丈夫です。「神を信じ、私を信じなさい」(ヨハネ福音書14の1)と聖言をいただきました。先週不思議を経験しました。主が、人々をお集め下さる真理を体験しました。(サムエル記上22章)この戦いは「勝ち得て余りあり」ですが、熱い祈りが必要です。応援して下さい。

宿 題 (祝 大) 今 週 もむさぼるように聖 書を読 みましょう! Aコース:ローマ9章~14章 Bコース:詩篇85篇~104篇